

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】令和 3 年 12 月 9 日 (2021.12.9)

【公開番号】特開 2019-110114 (P2019-110114A)

【公開日】令和 1 年 7 月 4 日 (2019.7.4)

【年通号数】公開・登録公報 2019-026

【出願番号】特願 2018-207496 (P2018-207496)

【国際特許分類】

H 0 1 T 13/39 (2006.01)

H 0 1 T 13/20 (2006.01)

C 2 2 C 5/04 (2006.01)

【F I】

H 0 1 T 13/39

H 0 1 T 13/20 B

C 2 2 C 5/04

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 10 月 26 日 (2021.10.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

I r R h 合金に、

T a 及び N b の少なくとも一方が合計で 0.3～7.5 w t % 添加された電極部材 (15、16) が、放電部 (13 a、14 a) に設けられており、

前記電極部材には、N i 及び C o の少なくとも一方が合計で 0.3～3 w t % 添加されている、スパークプラグ用電極 (13、14)。

【請求項 2】

前記 I r R h 合金は、5～50 w t % の R h を含む、請求項 1 に記載のスパークプラグ用電極。

【請求項 3】

5～30 w t % の R h を含む I r R h 合金に、

T a 及び N b の少なくとも一方が合計で 0.3～6 w t % 添加された電極部材 (15、16) が、放電部 (13 a、14 a) に設けられており、

前記電極部材には、N i 及び C o の少なくとも一方が合計で 0.3～3 w t % 添加されている、スパークプラグ用電極 (13、14)。

【請求項 4】

前記電極部材には、T a 及び N b の少なくとも一方が合計で 1～5 w t % 添加されている、請求項 1～3 のいずれか 1 項に記載のスパークプラグ用電極。

【請求項 5】

I r R h 合金に、

T a が 0.3～7.5 w t % 添加された電極部材 (15、16) が、放電部 (13 a、14 a) に設けられており、

前記電極部材には、N i 及び C o の少なくとも一方が合計で 0.3～3 w t % 添加されている、スパークプラグ用電極 (13、14)。

【請求項 6】

前記 I r R h 合金は、5 ～ 5 0 w t % の R h を含む、請求項 5 に記載のスパークプラグ用電極。

【請求項 7】

5 ～ 3 0 w t % の R h を含む I r R h 合金に、

T a が 0 . 3 ～ 6 w t % 添加された電極部材 (1 5 、 1 6) が、放電部 (1 3 a 、 1 4 a) に設けられており、

前記電極部材には、N i 及び C o の少なくとも一方が合計で 0 . 3 ～ 3 w t % 添加されている、スパークプラグ用電極 (1 3 、 1 4) 。

【請求項 8】

前記電極部材には、T a が 1 ～ 5 w t % 添加されている、請求項 5 ～ 7 のいずれか 1 項に記載のスパークプラグ用電極。

【請求項 9】

前記電極部材には、N i 及び C o の少なくとも一方が合計で 0 . 5 ～ 1 . 5 w t % 添加されている、請求項 1 ～ 8 のいずれか 1 項に記載のスパークプラグ用電極。

【請求項 1 0】

請求項 1 ～ 9 のいずれか 1 項に記載のスパークプラグ用電極を備えるスパークプラグ (1 0) 。